

# セミナー通信

復刊第6号 2012年6月発行



公開セミナー『治療技法論』ラカン理論に基づく治療技法の実際



公開セミナー  
治療技法論  
ラカン理論に基づく治療技法の実際

- 日時：2012年 6月9日（土） 13:30～16:30(開場時間も13:30になります)
- 会場：日仏会館（東京・渋谷区恵比寿3-9-25）509号室
- 講師：藤田博史（精神分析医）
- 第6講：「摂食障害の治療技法」
- 聴講料：1,000円
- ご予約・お問い合わせはユーロクリニック文化部まで  
(tel：042-308-7637 E-mail：ys@euroclinique.com)



マップをクリックすると拡大表示  
することができます。

☆セミナーの受講者には『受講証』を発行します。  
詳しくはこちらをご覧ください。

(右上の写真は南仏・ヴァンスのマティスのロザリオ教会入り口)

日仏会館の場所は、恵比寿駅東口から、「動く歩道」経由で  
恵比寿ガーデンプレイス方面、徒歩10分

## 目次

2012年6月 復刊第6号

セミナー断章 2012年5月の記録より



公開セミナー「治療技法論」シリーズの  
「セミナー断章」第5回。  
今回のテーマは「《ラカン理論は臨床に使える》というデマについて、  
《困ったラカン理解者》の具体例」

記事はこちらからどうぞ。

(写真は南仏・カンヌの海岸)

テキスト効果 第7回

連載第7回は

「日本の異端の在処について」

記事はこちらからどうぞ。

(写真は南仏・サン・ジャン・キャブ・フェラのエフルシ・ド・ロートシルト邸の庭園)



## 編集後記



今回は「タイムマシンにお願い」は  
一回お休みになります。

「セミナー断章」はラカン理論が  
臨床に使えるというデマゴギーが  
何故一人歩きすることになっていったかに  
ついての精神分析的考察です。

(写真は南仏・サン・ジャン・キャブ・フェラのエフルシ・ド・ロートシルト邸より地中海を臨む)

PAGE TOP ↕

=====

精神分析医 藤田博史による  
公開セミナーの予告と記録  
SEMINAIRE OUVERT PERMANENT  
juin 2012

『セミナー通信』Webマガジン版  
2012年6月発行 「セミナー通信 復刊第6号 2012年6月号」  
発行 ユーロクリニック文化部 EUROCLINIQUE Division Culturelle  
編集 ユーロクリニック文化部 榊山裕子  
Tel:042-308-7637 E-mail: ys@euroclinique.com

=====

Copyright 2011-2012 EURLCLINIQUE Division Culturelle. All Rights Reserved.